


第42回全国選抜高校テニス大会実施要項

主催 (公財) 日本テニス協会 (公財) 全国高等学校体育連盟

主管 全国選抜高校テニス大会実行委員会

後援 スポーツ庁、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、九州テニス協会、NHK 福岡放送局
福岡県高等学校体育連盟 (申請中)

スポンサー (特別協賛) アメアスポーツジャパン株式会社 

スポンサー  BNP PARIBAS

運営協力 福岡県高等学校体育連盟テニス専門部

期 日 2020(令和2年)年3月20日(金)～26日(木) 7日間

- ◇団体戦:3月21日(土)～25日(水) 博多の森テニス競技場、
- ◇個人戦:3月23日(月)※予定～26日(木) 博多の森テニス競技場、福岡県営春日公園テニスコート
- ◇開会式:3月20日(金・祝) 午後4時 博多の森テニス競技場(雨天時は同屋内コート)
- ◇閉会式:3月25日(水) 団体決勝戦終了後 博多の森テニス競技場センターコート(団体戦表彰式)
3月26日(木) 個人決勝戦終了後 博多の森テニス競技場センターコート(個人戦表彰式)

会 場 ◇団体戦、個人戦:博多の森テニス競技場「サンドフィル」(福岡市博多区東平尾公園1-1-1)
個人戦(予選):福岡県営春日公園テニスコート「サンドフィル」(福岡県春日市原町3-1-4)

競技規定 JTA テニスルールブック 2019 に準ずる。試合時の服装は、全国高体連テニス専門部が定める「全国高等学校体育連盟テニス部主催・主管大会における服装規定」に従うこと。

- 競技方法
- ①男女とも7人から9人の登録で単3、複2の対抗戦で行う。トーナメント方式。
※出場選手は単複を兼ねられない。
 - ②団体戦男女とも1、2回戦は1セットマッチとし、3回戦、準々決勝は8ゲームプロセット、準決勝、決勝は3セットマッチとする。
個人戦男女とも予選及び本戦1～4回戦は8ゲームプロセットとし、準決勝以降は3セットマッチとする。
(8ゲームプロセットは8ゲームオール後タイブレークとし、3セットマッチは、6ゲームオール後タイブレークとする。)
※天候等により試合方法を変更することもある。
 - ③試合はシングルスNo.1、ダブルスNo.1、シングルスNo.2、ダブルスNo.2、シングルスNo.3の順に行う。

- 引率・監督
- ①引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。
また 同一校で男女各チームが出場する場合は、それぞれ異なる引率責任者に引率されなければならない。引率責任者は参加生徒の全ての行動について責任を負う。
 - ②監督・コーチは校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
 - ③監督・コーチが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

- 参加資格
- ①各都道府県高等学校体育連盟に加盟する高等学校で、本大会の各地区大会で選出、各都道府県高等学校体育連盟テニス専門部より推薦され、学校長が出場を認めた者。(選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。それ以外の生徒については、別途定める規程に従い大会の参加を認める。)
 - ②参加校の生徒は1、2年生で、平成13年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ③大会前6ヶ月以内に転校した者は、原則として参加を認めない。
 - ④参加する生徒は、あらかじめ健康診断を受けること。
 - ⑤選手は各都道府県大会・地区大会に参加しなければならない。また、海外遠征(「全米オープンJr予選WC」、「日韓中ジュニア交流競技会」)の出場権を得た選手は、当該大会及び以後の高等学校体育連盟が主催する大会に参加しなければならない。

参加制限 男女各48校

参加申込 ①参加希望校は全国選抜高校テニス大会の公式ホームページよりダウンロードしたエクセルファイルで参加申込書と、自校推薦書を作成し、1月10日(金)までに各都道府県高等学校体育連盟テニス専門部専門委員長へプリントアウト後捺印した本紙を提出。また、入力したエクセルデータをeメールにて全国選抜高校テニス大会実行委員会へ1月10日(金)までに提出のこと。

【書類作成・提出の手順】

1. 全国選抜高校テニス大会の公式ホームページ (<http://www.senbatsutennis.com>) にアクセスし、「大会概要」の中にある「競技規定」欄の「参加申し込み書のダウンロード」をクリックし、パソコンに申し込み用紙を保存。
2. 保存したエクセルファイルを開き、記入例を参考にしながら、もれなく入力。
3. 入力し終わったエクセルファイルは「名前を付けて保存」を選び、ファイル名の末尾に学校名を書きたして保存。
4. 保存した申し込み書、自校推薦書に間違いがないことを確認し、1部印刷し捺印後、指定日までに郵送。
5. 郵送した申し込み書、自校推薦書のエクセルデータをeメールに添付し、実行委員会事務局へ送信。

【全国選抜テニス大会実行委員会事務局 e-mail アドレス jimukyoku@senbatsutennis.com】

②各専門委員長は申込書を確認の上、1月17日(金)までに各地区常任委員へ提出のこと。

※申込用紙の学校長印、専門部長(専門委員長)印には必ず公印を使用のこと。それ以外は受け付けない。

③各地区常任委員は1月22日(水)までに事務局長宛に捺印した本紙を、日本旅行内事務局にそのコピーを提出のこと。

◇〒879-1504 大分県速見郡日出町大神 1396-43 大分県立日出総合高等学校

全国選抜高校テニス大会実行委員会 事務局長 兵藤 直樹

《TEL 0977-72-2855 FAX 0736-64-2501》

◇〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル5階 株式会社日本旅行 九州法人支店内

全国選抜高校テニス大会実行委員会 事務局 担当：坂東、古賀

《TEL 092-451-0633 FAX 092-451-0550 e-mail jimukyoku@senbatsutennis.com》

④申し込み後の変更は一切認めない。ただし、特別な事情により、出場登録の抹消や主将を変更する場合は前述した、全国選抜高校テニス大会実行委員会 事務局長と日本旅行内事務局の2箇所に事前に届出を行うこと。

参加料 35,000円

※1月25日(土)の選考委員会で出場決定後、出場校へ送付する案内にある実行委員会の口座に2月28日(金)までに振り込むこと。

使用球 ウイルソン「US OPEN エクストラ・デューティー」

疾病・傷害 競技中の傷害などについては主催者で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。また健康保険証を持参すること。

表彰 男女優勝校に全国高等学校体育連盟の賞状、日本テニス協会の優勝旗及び賞状、文部科学大臣杯と賞状、古賀杯、福岡市長杯、NHK杯、大会実行委員会の賞状及び優勝旗、メダル、2・3位校に賞状、トロフィー、メダル、開会式で前年度男女優勝校に文部科学大臣代杯を授与する。

諸会議	①選考委員会	1月25日(土)午後1時	博多の森テニス競技場
	②組み合わせ抽選会	2月23日(日)午後1時	博多の森テニス競技場
	③全国委員会	3月20日(金)午後1時	博多の森テニス競技場
	④監督連絡会	3月20日(金)午後3時	博多の森テニス競技場

海外遠征 団体戦に出場した学校の登録No.1の選手を対象に、海外遠征(「全米オープン Jr 予選 WC」、「日韓中ジュニア交流競技会」)への出場権を賭けたシングルストーナメント選考会を行う。

注意事項 【団体戦】

- ①オーダーは全国高校ランキングのシングルス 8 位以内は必ず上位に置く。また、ダブルスの順位は両者のシングルス登録順位の合計値が小さい方を上位とし、合計値が同数の場合は、登録順位最上位者の属するペアを上位とする。
- ②1ラウンドは全てのポイントを行い、2ラウンド以降は打ち切りとするが、いずれかが初戦の場合は、すべてのポイントを行うことを原則とする。
- ③特別の事情により試合が消化できない場合は、試合方法・会場等を変更する場合がある。
- ④ベンチコーチは1人のみ認めるが、監督または登録選手に限る。スコアの表示はゲーム終了ごとに選手が行うものとする。ただし、スコア係をつけても構わない。ボールパーソンは1コートにつき1校1人を認める。
- ⑤ウォームアップは3分以内とし、ただちに試合のできる服装で行うこと。
- ⑥体力消耗、けいれんなどによる中断は認めない。
(ケガ等による中断はレフェリーの判断による)
- ⑦オフィシャル・トレーナーについて
(今大会にはオフィシャル・トレーナーが常駐する)
選手は試合中 CR を通じてトレーナーを要請し、レフェリーが許可すれば次のエンド交代時、セットブレイクの間に MTO をとってケガや病気の手当ができる。試合中に学校や個人のトレーナーによる治療は行えない。
- ⑧「セットブレイク・ルール」を適用する。ただし、ファーストゲーム終了後に 90 秒の休憩を認め、ベンチコーチによるアドバイスを受けることができる。
- ⑨ユニホームの右胸に学校名の掲示を義務づける。
(ゼッケンは主催者側で準備をする)
- ⑩決勝戦終了後、閉会式を行う。3位までに入賞した学校は、団体戦最終日に表彰式を行うので、必ず参加すること。
- ⑪審判は高校生による4~10人制審判で行う。
- ⑫試合球は、指定されたボールを1試合2球使用する。3セットマッチは1セット毎に2球ボールを交換する。

【個人戦】

- ①選手の資格について
団体戦出場チームの登録No.1の選手を対象に行う。
- ②試合の方法について
ア 予選1・2回戦を春日公園テニスコートで行い、本戦1回戦から決勝戦までを博多の森テニス競技場で行う。
イ 予選および本戦1回戦から4回戦までは、8ゲームズプロセット、準決勝・決勝は3セットマッチで行う。春日公園テニスコートで行われる予選は、8ゲームズプロセットをセルフジャッジで行い、博多の森で行われる本戦1回戦から4回戦はSCUで行い、準決勝は高校生による6人制審判、決勝は高校生による10人制審判で行う。
- ③選手受付について
指定された時間までに、選手本人が個人戦選手受付係に出席を届ける。
荒天時も同様とする。また、各日の第1試合については、SAの15分前とする。
- ④試合進行について
ア コート内では、RU、SCUまたは審判の指示に従い、整列の上で挨拶する。
イ 試合前のウォームアップは5分間とし、エンド決定の後、試合時の服装で行う。
ウ 選手は、20秒ルール・90秒ルールを厳守すること。
エ ボールパーソンは1コートにつき1校1人を認める。
- ⑤棄権及び失格について
ア 指定された時間に選手受付が終了していない場合。
イ 試合開始時に際し選手がコートに入っていない場合。
ウ レフェリーやRU、SCUまたは審判に従わない場合。
エ 体力消耗やけいれんによりプレーが続行できない場合。
オ その他、ルールに著しく違反した場合。
- ⑥試合の中断、コートや会場の変更について
特別の事情により試合が消化できない場合は、試合方法・会場等を変更する場合がある。
- ⑦その他
ア 試合球は、指定されたボールを1試合2球使用する。
3セットマッチは1セット毎に2球ボールを交換する。
イ 「セットブレイク・ルール」を適用する。
ウ オフィシャルトレーナーが常駐する。選手は試合中RU、SCU、CRを通じてトレーナーを要請し、レフェリーが許可すれば次のエンド交代時、セットブレイクの間にMTOをとってケガや病気の手当ができる。試合中に学校や個人のトレーナーによる治療は行えない。
エ ユニホームの右胸に学校名の掲示を義務づける。(ゼッケンは主催者側で準備をする)

オ 準決勝が終了した後、3位に入賞した選手を対象として行い、男女決勝がそれぞれ終了した後、2位までに入賞した選手を対象として行う。男子表彰式が終了した後、そのまま閉会式を行う。

カ 個人戦と団体戦が同一会場のため、試合は団体戦が優先される。個人戦の試合進行に変更が生じた場合、大会会場オフィシャルボード、全国選抜高校テニス大会HP個人戦専用サイトおよびラインワークス（監督または引率責任者）で連絡する。

《略語について》 CR：コートレフェリー、MTO：メディカルタイムアウト、SCU：ソロチェアアンパイア
SA：スタートアット、RU：ロービングアンパイア

- そ の 他
- ①主催者において団体保険（傷害保険）に加入する。
 - ②宿舎は指定業者「株式会社日本旅行」を通じて予約をすること。
 - ③出場校は大会HPとパンフレットに使用する写真（同一のもの）と6秒動画を撮影しておくこと。形式は自由。後日指定されたURLへ送付すること。※詳細については全国高体連テニス専門部HPでの告知及び選考委員会終了後、各校監督宛に送る資料で確認すること。
 - ④大会参加に際して提供される個人情報は全国選抜高校テニス大会の活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。主催者及び主催者が許可した団体、企業が写真や動画などを撮影する場合がある。これについては、2005年4月18日に全国高等学校体育連盟から、各専門部に通達された「個人情報保護法及び肖像権に関する取り扱いについて」という通知に則る。

※この要項は事情により変更することがあります。